

JAグループ鳥取自己改革推進レポート（5月号）

1. 「農協改革に関するアンケート調査」について（農林水産省）

- (1) 総合的な監督指針に基づく、JAならびに認定農業者等を対象とした「農協改革に関するアンケート調査」が実施され、JAのとりまとめ期日は6月10日となっている。本調査は今年度で4回目の実施で、調査結果の公表は8～9月頃の見通し。
- (2) 調査内容について、担い手農業者等向けの調査では認定農業者等の評価が適正に反映されるよう設問が改善されている。総合農協向けの調査では農産物販売事業・生産資材購買事業それぞれについて、下記の調査項目が新たに追加されている。

- ① 農業者の所得向上に向けて開始・強化した具体的取り組み内容
- ② ①の成果の組合員への開示方法 等について

2. JA全農とっりのJA自己改革の実践

① 総合事業を活かした活動の展開 全農杯全日本卓球選手権大会鳥取県大会

5月6日、鳥取県立倉吉体育文化会館にて「全農杯全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）鳥取県予選会を開催。子どもたちの健やかな心身の成長を願い、ニッポンの食を通じて未来の夢を応援する目的で2013年から全農が特別協賛している。

大会当日は、鳥取県内から182名の小学生選手が集まり、ホープス・カブ・バンビの3階級で熱戦を繰り広げた。上位入賞の子どもたちは、7月26日～28日に神戸市で開催される全国大会に出場する予定である。



② 選ばれる鳥取県ブランドの展開 青果物取引懇談会を開催

5月14日、ホテルモナーク鳥取にて「令和元年度青果物取引懇談会」を開催。県内の生産者をはじめ、県・JA、関西を中心とした市場関係者ら約210名が参加し令和元年度の出荷販売計画を決定した。（野菜：84億6,700万円・果実：70億5,400万円）

指定会社を代表して大果大阪青果株式会社 植田会長より「生産者の夢や思いを届けられるよう、鳥取県青果物の販売に尽力する」と力強いお言葉をいただき、令和元年度の青果物販売のスタートをきった。



3. 農業メインバンク機能強化にかかる実績検討会開催（JA鳥取信連）

農業メインバンク機能強化にかかる実績検討会を各JAと開催し、平成30年度の振り返りと新年度の取り組みについて協議した。

新年度の取り組みについては、平成30年度に引続きメイン強化先等への訪問活動に、以下のとおり取り組むこととした。

- ① 営農部門と信用部門の同行訪問を基本とし、1先あたり年2回以上を目標にメイン強化先を訪問し、現状・需要等をヒヤリングする。
- ② 金利・保証料ゼロの農業近代化資金など農業資金にかかる施策・取り組みの情報提供を行う。
- ③ 需資のある農業者へは適時での相談対応を行い、本・支所(店)間およびJA・信連間で連携を図り融資実行に向けてフォローアップを行う。
- ④ 「メイン強化先管理簿」は支所(店)毎で管理し本所(店)等と情報の共有化を図る。
- ⑤ メイン強化先リストの洗い替えを6月末までに行う。

また、本年度から開始する「JAバンク鳥取中期戦略」に基づく新たな取り組みとして、以下の2点について確認した。

- ① 農業者以外にも、生産部会、市町村、普及所等への訪問を強化し、系統内外経路による農業融資の需資情報獲得の間口拡大を図る。
- ② ビジネスマッチングの取り組みとして、農林中金が実施する会議に信連が参画し、農業者およびJAへ販路拡大機会の提供に努める。

今後も、営農部門と信用部門の双方が連携し、メイン強化先を中心に農業者をバックアップすることで農業・地域の成長支援を行っていく。

4. JA共済の地域貢献活動の取り組み実績（JA共済連鳥取）

※別添資料の通り

令和元年度 J A 共済地域・農業活性化事業費を活用した 地域貢献活動の取組み

農協改革の節目を踏まえ、第28回 J A 全国大会においても掲げられた自己改革の実践継続に向け、共済事業では令和元年度からの J A 共済3か年計画における重点取組み事項の一つとして、「新たな J A ファンづくりに向けた農業・地域に貢献する取組みの強化」を掲げ、地域・農業活性化積立金を引き続き活用し、J A ・連合会による地域貢献活動・地域農業振興の取組みを実施します。

令和元年度の取組みについては、J A が創意工夫のもと実施する地域・農業活性化施策の取組み支援を目的とした「J A 共済 地域・農業活性化促進助成金」の交付による J A 独自施策（J A 鳥取いなば36施策、J A 鳥取中央39施策、J A 鳥取西部54施策）を始め、県本部が実施主体となる県域統一施策について、全11施策を展開・実施していきます。（県域統一施策につきましては、今後、実施状況を随時報告予定です。）

【令和元年度 県域統一施策の概要】

県域統一施策	施策概要	実施時期 (予定)
① J A へ交通安全指導 (普及) 車寄贈	県下3 J A に対して、交通安全指導車を寄贈	随時
② J A 公用車ドライブ レコーダー寄贈	県下3 J A に対して、J A 公用車用ドライブ レコーダーを寄贈	随時
③ 県への交通安全資材の寄贈	鳥取県交通安全対策協議会に対して、交通事故未然 防止資材を寄贈	秋の交通安全週 間に向けて調整
④ 実業高校への実習用機械等 の寄贈(★)	食・健康を中心とした生活文化を学習する県内の実 業高校に対して、実習関連機器・機材を寄贈	秋までに調整
⑤ J A へ子育て支援等にかか る活動資材等の提供(★)	乳幼児・子育て世代(妊婦含む)に対し、市町村・ 各 J A 支所(店)と連携した育成支援資材等を提供	随時
⑥ 県域書道・ポスター コンクール	県下小中学校児童・生徒の応募作品コンクール	10月審査会、 12月表彰式
⑦ J A 共済むてきカップ 学童軟式野球大会	県下3 J A 推薦の8チームによる県大会	8月
⑧ 地域貢献活動のメディア P R	防災、交通安全、くらしを支える地域貢献活動にか かる地方新聞、雑誌、テレビ等のメディア P R	随時
⑨ ソーシャルクロック設置	県下 J A (J A からの申請による)	随時
⑩ 直売所イベント協賛	食のみやこ鳥取が主催する農産物フェアへの協賛	8月
⑪ 地産地消メニュー共催	J A 共済保養施設(羽衣、ホテルモナーク鳥取)が 提供する地産地消メニューへの協賛	通年

(★)・・・令和元年度からの新規施策(その他は継続)